

1-3-② 年間50万冊貸出し43都市+2都市の図書館政策を比較する

◆ 45都市の「政策投資」図書館歳費と財政指数に着目する

舞鶴市と同規模の人口6万人～10万人自治体図書館439館のなかで「利用実績が良い」とされる年間50万冊を貸し出す図書館43館に、市域の広さが近似する2館を加え、計45都市を**財政指数順に整理**しました。

図書館費や資料費は、財政事情が厳しい自治体でもある程度割り当てているようです。



図書館名	人口 (千人)	貸出 密度	施設面積				中央館職員体制			中央館の資料構築				個人貸出/利用(千人)		図書館政策歳費 前々年度決算額(千円)		地方自治体 財政規模		
		市民1人 年貸出 冊数	中央館 床面積 (㎡)	BM の有無	分館 数	分館 合算総 床面積 (㎡)	専任	司書 有資格 数	非常勤 (派遣 委託)	中央館 蔵書 冊数 (千冊)	中央館 開架 冊数 (千冊)	中央館 年受入 冊数 (千冊)	中央館 雑誌 タイトル数	全市 登録者 (千人)	☆ 全市 貸出数 (千冊)	全市 年予約 件数 (千件)	図書館費 A(千円)	資料費 (千円)	一般会計 B(億円) A/B (%)	財政 指数
															2020年度	2019年度	2018年度			
みよし市/市立中央	61	10.8	3,807	無	SP1	3,807	8	2	8 (28)	256	171	23.5	314	20.8	661	29.0	71,110	44,730	245 0.29%	1.50
神栖市/市立中央	95	8.6	2,669	無	1 SP4	3,268	6	4	35	346	254	14.4	165	21.0	816	50.2	149,354	47,049	446 0.33%	1.34
大府市/ おおぶ文化 交流の村	92	17.3	3,650	無	SP11	3,650	0	0	(31)	389	249	17.7	350	61.7	1,595	142.7	162,952	44,081	313 0.52%	1.14
袖ヶ浦市/ 市立中央長浦 おかのうえ	64	8.3	2,260 3,837	無	3	6,814	8 4	5 3	(9) (7)	332 237	127 110	5.6 5.1	88 56	37.4	528	53.8	163,696	28,107	234 0.70%	1.11
田原市/市中央	63	9.0	3,972	2	2	6,006	7	5	19	451	313	13.9	310	65.4	567	77.5	66,311	28,410	290 0.23%	1.09
日進市/市立	91	9.9	6,102	無	1	6,102	9	4	2 (19)	379	198	9.9	97	35.2	903	36.9	139,942	27,909	240 0.58%	1.05
君津市/市立中央 319km	85	7.5	4,896	1	SP6	4,896	11	8	20	508	385	10.8	147	30.7	☆ 638	38.9	97,108	26,667	317 0.31%	1.02
守谷市/守谷中央	68	17.7	3,523	無	SP2	3,523	7	7	28	434	149	14.9	268	44.7	1,205	212.2	185,184	42,280	209 0.88%	1.00
芦屋市/市立	96	9.0	3,007	無	SP2	3,007	6	2	10 (12)	376	154	13.0	214	19.7	867	229.0	103,115	28,154	432 0.24%	0.99
栗東市/市立	70	7.8	2,343	無	1	3,462	7	7	8	210	121	9.2	56	45.6	543	51.6	108,450	18,247	267 0.41%	0.99
稲城市/稲城市立中央	91	12.8	3,485	無	5	5,082	5	2	(20)	370	221	7.6	259	—	1,165	237.1	242,242	36,154	337 0.72%	0.96
北名古屋市/東	86	6.1	3,022	無	1	4,104	1	0	16	178	73	7.5	86	19.5	527	17.6	98,948	22,885	278 0.36%	0.94
尾張旭市/市立	84	6.3	1,393	無	無	1,393	7	4	11	209	107	9.3	72	18.7	533	28.4	45,353	19,191	254 0.18%	0.93
高砂市/市立	92	7.0	2,830	無	SP8	2,830	0	0	(20)	197	110	9.0	135	35.1	638	35.6	131,006	19,106	349 0.38%	0.90
袋井市/袋井	88	6.1	1,814	無	1 SP1	2,884	4	3	19	331	225	13.3	133	67.7	632	59.4	81,637	25,158	330 0.75%	0.89
狛江市/市立中央	83	8.5	1,310	無	SP5	1,310	7	4	13	295	189	13.8	172	25.3	705	153.8	62,160	27,328	285 0.22%	0.89
東松山市/市立	90	6.9	5,206	無	1 SP1	6,191	9	3	17 (17)	353	158	9.5	168	38.7	617	65.0	136,557	23,777	296 0.46%	0.87
牛久市/市立中央	85	6.8	2,721	無	SP5	2,721	3	2	14 (26)	308	145	8.5	146	59.4	578	88.8	135,588	21,206	274 0.49%	0.87
守山市/市立	83	12.1	4,169	無	無	4,169	7	7	23	361	207	23.3	208	84.9	1,001	79.1	95,230	48,679	280 0.34%	0.86
阿南市/ 阿南 那賀川	74	8.3	1,549 1,795	1	1	3,462	5 4	4 3	6 6	127 171	77 99	2.5 2.6	45 59	27.0	612	54.6	69,496	18,030	361 0.19%	0.85
千歳市/市立	97	5.9	2,815	1	無	2,815	0	0	(23)	276	181	13.6	173	83.9	577	26.2	46,089	22,294	398 0.12%	0.80
京田辺市/市立中央	70	11.3	2,649	1	2	3,169	5	4	12 (2)	270	88	7.7	180	75.2	789	73.5	85,964	22,537	234 0.37%	0.79
四国中央市/ 三島 川之江	88	8.7	1,550 2,033	無	2	4,561	0 0	0 0	(9) (9)	102 170	69 106	6.5 5.6	108 108	46.1	765	46.2	150,582	22,802	415 0.36%	0.76
島田市/島田	99	5.9	2,524	無	2 SP5	4,291	8	2	22	278	166	8.5	66	62.7	582	39.0	146,506	30,001	368 0.40%	0.75
舞鶴市/ 東図書館 市域 西図書館 342km	83	3.9	1,014 919	無	3	2,123	2 2	2 2	5 4	121 115	84 73	1.1 1.5	72 67	39.2	327	18.9	36,199	6,930	351 0.10%	0.70
甲賀市/甲南図書館	91	6.9	2,528	3	4	8,055	3	2	4	306	166	9.0	99	44.7	625	51.2	119,648	29,981	414 0.29%	0.70
三木市/立中央	78	11.7	2,122	無	2 SP1	2,999	2	2	17	212	140	5.7	128	38.6	913	146.6	91,297	19,068	305 0.30%	0.70
清瀬市/市立中央	75	6.8	1,621	無	5 SP1	4,022	5	3	12 (1)	118	84	2.9	49	91.0	507	140.8	69,710	23,442	302 0.23%	0.69
多賀城市/市立	63	10.0	3,342	1	SP2	3,342	0	0	(61)	270	219	8.2	44	84.6	681	39.7	270,493	16,007	299 0.91%	0.69
近江八幡市/近江八幡	82	7.2	3,674	無	1	5,110	8	8	10	337	172	10.7	68	43.2	590	44.4	65,565	17,800	356 0.18%	0.68
南相馬市/中央 市域 399km	61	6.0	3,546	1	2	3,827	9	8	15	281	164	12.0	281	39.6	368	20.1	124,791	31,540	579 0.22%	0.67
合志市/西合志	62	9.1	1,713	1	2	2,351	0	0	(22)	204	118	8.3	98	24.1	567	34.1	104,869	23,591	227 0.46%	0.67
塩尻市/市立	67	9.9	3,286	無	8	4,151	5	4	36	408	201	9.8	361	31.0	662	93.5	193,835	41,919	267 0.72%	0.66
木津川市/市立中央 (京都)	77	7.5	1,905	無	3	3,485	4	2	11	132	88	4.5	110	28.2	574	63.0	92,608	19,048	285 0.32%	0.65
甲斐市/竜王	76	7.7	2,643	無	2 SP1	4,414	4	3	14	284	138	14.8	159	66.7	587	76.2	59,611	26,666	265 0.22%	0.64
大村市/市立・県立合築	96	7.1	11,726	無	SP8	11,726	10	7	33	190	101	6.1	7	29.4	684	41.7	34,753	48,744	461 0.08%	0.63
関市/市立	89	6.1	2,232	無	2 SP3	3,185	0	0	(21)	353	150	11.9	88	58.8	541	24.9	42,934	25,406	393 0.11%	0.63
白河市/市立	61	10.7	2,734	2	3	4,020	9	8	13	279	195	14.8	219	30.6	655	28.6	142,190	46,101	307 0.46%	0.61
笠間市/ 笠間 友部(同等2館)	76	16.4	2,779 2,444	無	1	6,032	5 5	3 2	15 15	221 249	142 129	7.1 6.6	156 126	41.1	1,248	147.5	184,178	36,661	288 0.64%	0.61
宗像市/市民中央	97	5.9	1,608	無	2 SP4	2,531	4	4	(25)	268	167	7.1	154	23.7	570	79.8	82,241	16,407	371 0.22%	0.60
恵庭市/市立	70	8.2	2,801	無	2 SP2	3,236	0	0	(18)	198	121	7.2	103	32.9	573	36.9	127,969	14,147	275 0.47%	0.59
福津市/福津市立	65	10.8	2,761	無	1	4,086	4	4	1 (11)	186	101	10.6	191	46.2	702	25.0	100,012	22,950	259 0.39%	0.57
安曇野市/市中央	98	9.1	1,820	無	4	5,387	3	2	18	213	149	6.6	137	48.1	887	36.6	42,728	44,656	390 0.11%	0.56
福知山市/市立中央 (京都)	78	8.0	2,482	2	3	3,082	7	1	20 (1)	230	115	8.1	125	30.5	622	26.2	91,340	23,340	416 0.22%	0.54
佐久市/市立中央	99	5.4	1,641	1	4 SP1	4,714	5	3	9	205	142	5.0	61	56.6	537	24.1	91,168	24,480	449 0.20%	0.50

2-2-⑤ 小・中学校図書館の充実方策と公共図書館連携支援

◆ 先例：茅野市全域での学校図書館資源共有化

□長野県茅野市の取り組み

- ・学校司書の全校配置
- ・読書研究指定校を順番に
- ・学校図書館の資料を共通書誌化
- ・校長を「学校図書館長」とする
- ・図書館間の物流

学校図書館を築く自治体の挑戦(7) 茅野市-2

2018年3月19日

学校全体での取組に注力 今春に第3次計画も始動

平成24年度から始まった「茅野市第2次こども読書活動推進計画」は、今年度（29年度）が最終年度にあたる。生涯にわたり読書活動を楽しみ習慣を身に付けられるよう、乳児期（胎児期）から支援する中で、学校教育では校長への働きかけを積極的に行っている。

小中全校が順番で読書教育研究指定校に

「茅野市教育基本方針」の中では、すべての教育活動の基盤として「読書・図書館教育」を掲げる。学校図書館の環境整備にも力を入れ、平成12年に司書教諭（または図書館教育主任）、13年に司書教諭支援員（学校司書）を小中学校全校に配置。14年に学校図書館の図書資料をコンピュータ管理し、図書館間の物流を可能にした。

23年度からは茅野市読書教育研究校を毎年1校指定している。今年度で7校目となり、いずれ市内の小学校9校、中学校4校すべてが指定校を経験する。

一方、平成24年にスタートした「茅野市第2次こども読書活動推進計画（以下、第2次計画）」では、小中学校の校長を「学校図書館長」とする施策を打ち出した。学校全体としての図書館活用をさらに推進することがねらいだ。「学校図書館経営方針」を毎年校長会で提出することが求められ、校務分掌には「学校図書館運営委員会」「学校図書館選書委員会」を入れる。

第2次計画がスタートした同年、茅野市読書教育研究指定校となった米沢小学校では、学校図書館運営委員会に校長、教頭、各学年代表、司書教諭、学校司書が参加し、月1回、20～30分間集まる場を設けた。授業で使った本、前年度の取組について他学年の教員との情報交換、来月の予定、必要な本などについて話し合われた。



米沢小学校図書館の運営委員会

当時同校の教頭を務めていた林尚江氏は、「図書館教育とは何か、というところから始まった」と語る。取組を進める中で、各教科で図書資料が使えると教員が実感するようになっていったという。

こうした指定校の取組は、年度当初に行われる「転任教職員読書教育研修会」で実践報告がある。また、夏休みの時期に4つの中学校区で、小中学校の全教員が参加する「中学校区読書研修（出前研修）」などを通して、市全体で共有される。

6年間の「第2次計画」の成果を「学校教育に図書館を活用した学びが根付いた」と林氏は感じている。

小中学校を支援し地域との連携も継続

平成18年に開設された「こども読書活動応援センター」では、29年度にセンター長代理の林氏と、「読みーむ in ちの」の事務を担当する今野真歩氏の2人態勢となった。

林氏は小中学校の学校図書館の支援を担う。学校図書館関連の研修会、司書教諭や学校司書のサポート、「子ども読書の日」企画立案、地域コンクール「図書館を使った調べる学習コンクール」の事務局などだ。「読みーむ in ちの」とも連携する。

今年、林氏は市の校長会で「読み聞かせ」を行った。出席した校長からも好評で、林氏が読んだ本を小中学校の入学前の保護者会で読んだ、という声もある。「本に『子どもの心を動かす力』がある、と信じられるかどうかが問われている。読み聞かせで本の力が届いたとしたら嬉しい」。

3月12日、市は第3次計画を策定。具体的施策の活動の場に2次ではなかった「学校教育課」を入れ、学校教育の重要性を打ち出している。（茅野市・了）

教育家庭新聞 健康・環境・体験学習号 2018年3月19日号掲載

出典：https://www.kknews.co.jp/post_library/20180319_6a

※出典：

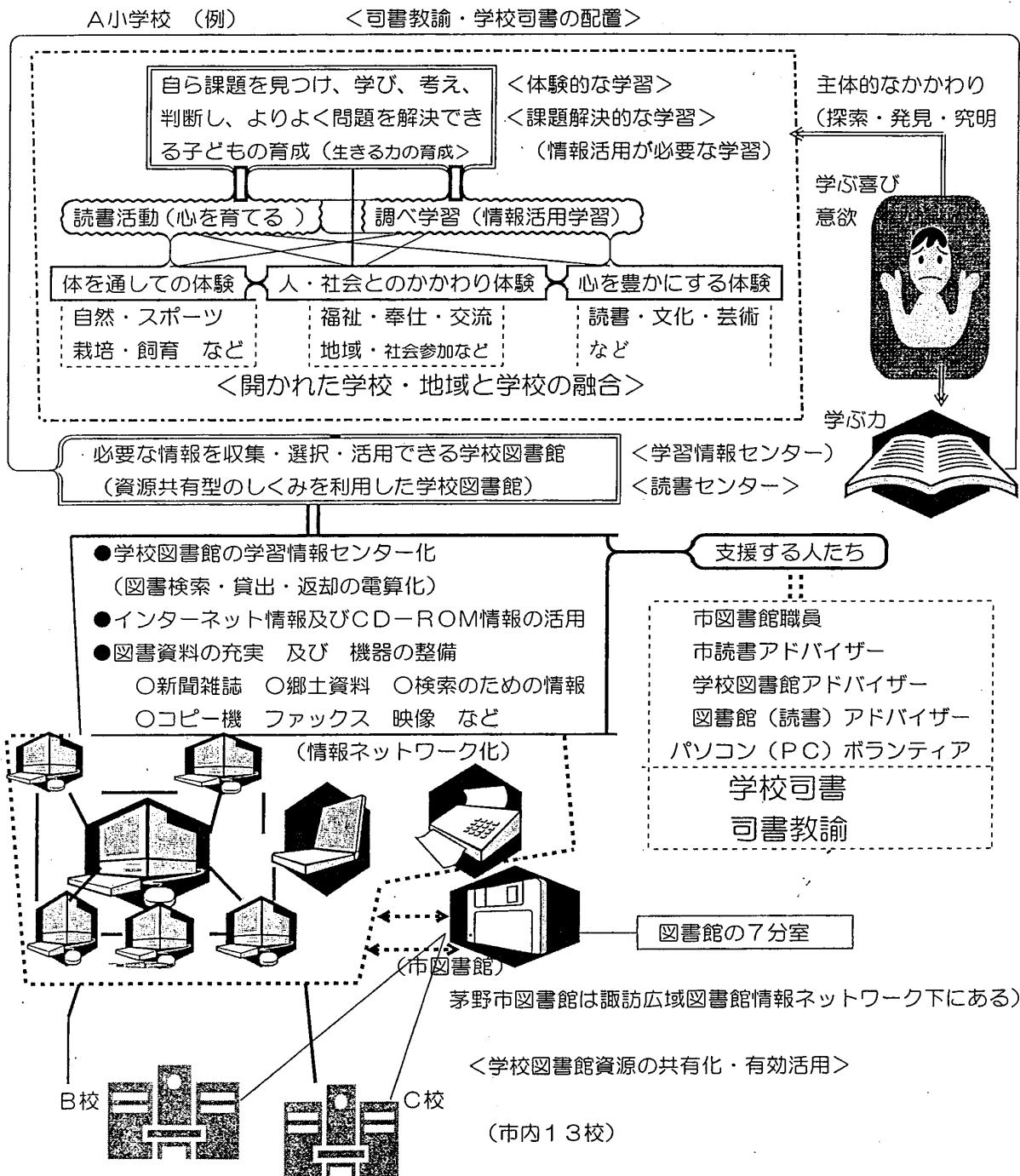


◆ 先例：茅野市学校図書館の学習情報センター化

□長野県茅野市の事例「学校図書館の学習情報センター化」をめざす

- ・学校図書館の図書資料を共通書誌化して、各学校と公共図書館で蔵書資料を共有することができています。
- ・学校を含めた市全体の蔵書資料を利用して、課題解決的な学習＝調べ学習を行うことができます。
- ・研究実践協力校を設定し、学校司書を配置して、下図のような仕組みを実践しています。

＜参考イメージ図＞ 学校図書館資源共有型の仕組みを使った教育



3. 推進体制

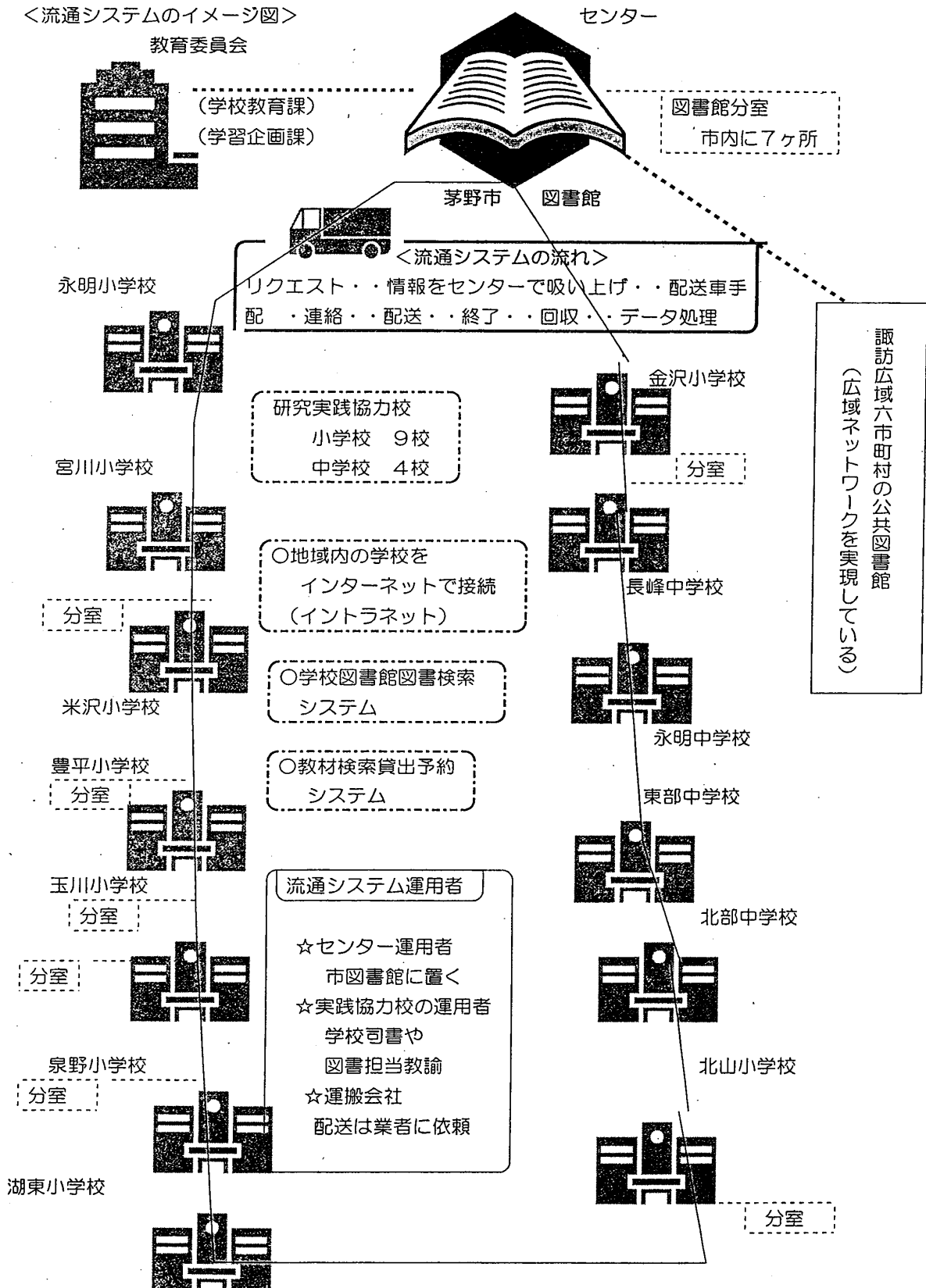
（1）推進体制の概要

関係協力機関代表と教育委員会代表、学校代表からなる「学校図書館資源共有型運営委員会」を発足させ、教育現場の実情に合わせた仕組みを目指す。

◆ 先例：学校図書館と公共図書館の流通システム

□長野県茅野市の事例

- ・学校図書館の REQUEST を公共図書館（センター）で吸い上げ、配送車手配～データ処理までを行います。
- ・配送は、業者委託で運営されています。



2-2-⑥ 京都府北部地域の広域図書館連携を推進する

◆ 広域連携参考事例：長野県「諏訪広域図書館情報ネットワーク：すわズラー」

京都府北部地域において、舞鶴市を含む5市2町の広域連携施策のひとつとして、米国に事例の多い

→5市2町それぞれが自律的図書館政策の確立を併せて連携研究組織を立ち上げることが道筋として想像されます。
自治体が自立した図書館システムを持ちつつ、連携をする手法の先例を上げてイメージを確かめます。

□長野県「諏訪広域図書館情報ネットワーク：すわズラー」

- ・岡谷市、諏訪市、茅野市、下諏訪町、富士見町、原村 6市町村の広域図書館情報ネットワーク。
- 6市町村でMARCを統一し、ネットワーク全館の蔵書リストを検索して表示することができる。
- ネットワーク全館のインターネット予約ができ、各図書館間の貸借本は、
情報センターの配送ルートに乗せて毎日配送される。
- 1枚のカードで6市町村の図書館が利用できる。

諏訪広域6市町村の公共図書館は、高度な広域住民サービスと、生涯学習の拠点となる図書館の効率的な運営を図るため、平成7年4月より図書館情報ネットワークシステムによるサービスを行なっております。

ネットワークの核となるセンター館を、株式会社諏訪広域総合情報センタ（第3セクター）内に設置し、強力なサポート体制と、共通管理費等のコストダウンをはかり、全国に先駆けた広域ネットワークを実現しています。

平成12年4月にはシステムをバージョンアップし、センター館と各図書館間も、エルシーバイ株式会社（LCV）の専用線に変更しました。また、同年6月、インターネットでの検索、予約サービスを開始しました。



□長野県「諏訪広域図書館情報ネットワーク：すわズラー」

・岡谷市、諏訪市、茅野市、下諏訪町、富士見町、原村 6市町村の広域図書館情報ネットワーク。

システムの概要

※システムの概要は平成12年のものであり、ネットワークやソフトは更新されていると思われます。

6市町村が同一歩調で、ハード、ソフト及び図書マークの統一を行ない、ネットワーク導入の経費削減を図っています。

- システム方式/集中分散方式
各図書館で自館の図書情報を分散管理していますが、さらにセンター館に総合目録を持ち集中管理しています。
- 機種/パーソナルコンピュータ
LAN (local Area Network) + WAN (Wide Area Network)
- ソフト/「LMO Ver5.0 for Windows」(ライブラリーメイトオファーズ)
- 図書マーク/可変長式書誌データ
- センター館/諏訪広域総合情報センタ(第3セクター)

広域図書館情報ネットワークのあゆみ

※9年間の研究期間を経て
平成12年、2000年スタート。
10年の可動実績を持つ。

平成 3年 2月 8日	諏訪地域広域市町村圏三役会で、図書館のネットワーク化について研究を行なう旨の決定を受ける。
平成 3年 4月 5日	「諏訪地域図書館情報ネットワークシステム研究会」を設立し、講演会を開催。
平成 4年 2月 18日	研究報告書を提出。
平成 4年 9月 2日	第2次研究報告書を提出。
平成 5年 8月 17日	業者提案検討結果報告書を提出。
平成 5年 9月 30日	第2次業者提案検討結果報告書を提出。
平成 5年 11月 30日	諏訪地域広域市町村圏事務組合理事会においてネットワーク導入が決定。
平成 6年 4月～	図書装備等のネットワークへの準備を開始。
平成 7年 4月 1日	諏訪広域図書館情報ネットワークシステム稼動。
平成 12年 4月 25日	システムバージョンアップ。
平成 12年 6月 30日	ホームページ開設。インターネットによる予約受付開始。

全国初の広域図書館総合目録を持ったシステム。

- センター館は、リアルタイムで6市町村全ての図書情報を管理しています。
- パソコンによる分散度の高い集中分散方式を採用、高度な情報処理能力と導入コストという相反する事柄をも解決した画期的なシステムです。
- センター館が持つ市販の最新図書情報を、6市町村が共同利用し、コストダウンと業務の効率化を実現しました。

インターネットから検索・予約ができます。

- 家庭、学校、職場などからインターネットを通じて6市町村全ての図書情報が検索できます。
- 検索は「iモード」にも対応しています。
- 最寄の図書館でWeb利用申込みを行なうと、インターネットから図書の予約申込みができます。

1枚のカードで6市町村の図書館を利用できます。

- プライバシー保護のためセンター館では、個人情報管理していません。
- 6市町村がアイデアを出し合い、諏訪圏域に最もふさわしいシステムを模索した結果、自治省が提案するコミュニティ・ネットワーク構想のガイドラインに沿った機能となっています。

便利さ広がるライブラリーネットワーク。

- 最寄の図書館の利用者端末からその図書館の蔵書リスト、およびネットワーク全館の蔵書リストを検索して表示することができます。また、ネットワーク全館の図書の予約申込みもできます。
- 各図書館間の貸借本は、諏訪広域総合情報センタが行なっている配送ルートへ乗せて毎日図書館へ配送されます。書籍小包の発送業務の合理化と物流のスピードアップを実現しました。